

生産方式革新実施計画の概要

2026年1月28日認定

収量コンバインが取得したデータに基づく適正管理による品質・収量の向上と、作期分散による作業期間の延長で収益性アップ

申請者 :

佐藤 智洋 (香川県高松市)

対象品目 :

水稻

スマート農業技術 :

収量計測機能付きコンバイン

新たな生産方式 :作期の異なる品種の導入を通じた作業期間の延長による
スマート農機の稼働率の向上

佐藤 智洋

品質・収量の向上**収量計測機能付きコンバイン**

収量データに基づく肥培管理の実施

**作期の異なる品種の導入**

作業期間の延長

収量・品質向上効果の増大